

4-5-2 エネルギー遮断・除去機能 (電気、油圧、空圧、位置エネルギーほか)

供給される各種のエネルギーを主に手で遮断する、又は蓄積したエネルギーを除去することで機械設備の作動を止める方法である。(停止の原則)

蓄積エネルギーの除去(解放・消散)とは、タンクに溜まった油圧、空気圧などの圧力を抜いたり、位置エネルギーをゼロにしたりする(これ以上下げられない位置まで下げる)ことである。

以下の事項に留意が必要である。

- | |
|------------------------------------|
| ・不具合発生時にエネルギーをゼロにする手段を設ける |
| ・必要な場合には機械的なブレーキを掛ける |
| ・遮断したエネルギーを単純な手段で復活させない(施錠措置などにより) |

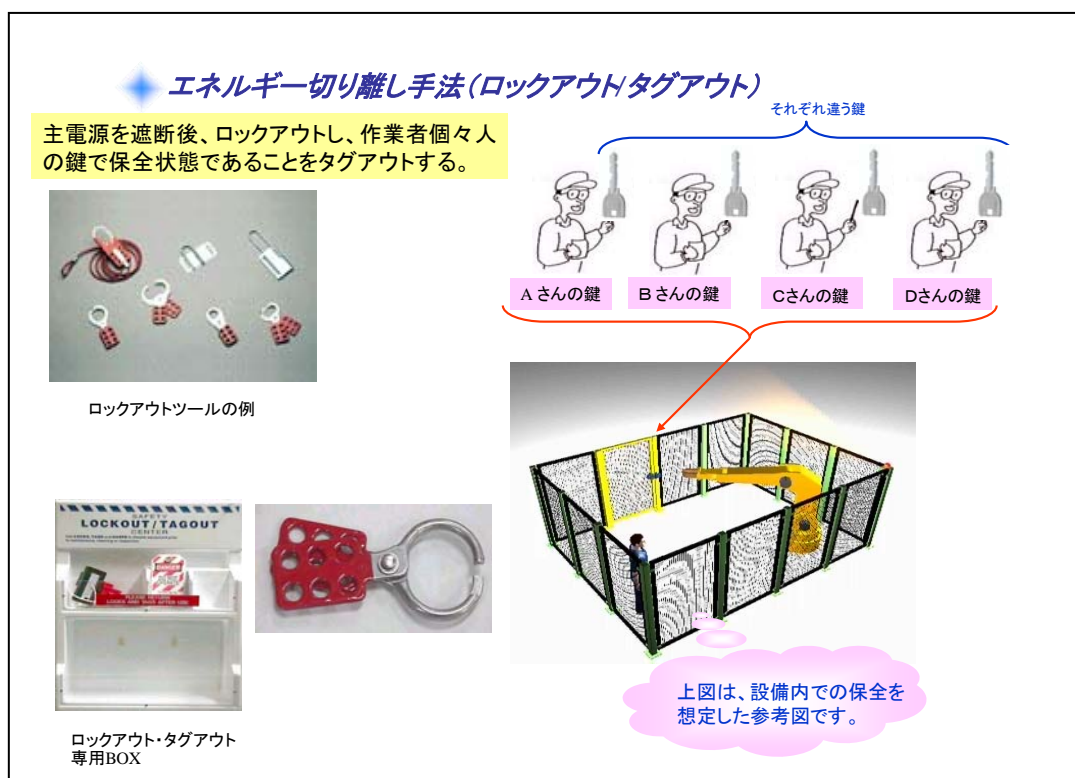


図 2 3 : エネルギー切り離し手法 (ロックアウト/タグアウト)

4-5-3 被災者の脱出・救助手段

災害が起きたときを想定し、被害を最小限にするための方策を考える必要がある。